栄養課スタッフがご紹介！「サバの竜田香味だれ」

サバにはたんぱく質、EPA、DHAに加えビタミンB群も豊富に含まれています。
ビタミンB群はエネルギー代謝をサポートし疲労軽減の効果があります。
まだまだ暑い日が続きますが、しっかり食事を摂って残暑を乗り切りましょう！



▶ 作り方

① キッチンペーパーでさばの水気をふき取り、一口大に切る
② 酒、醤油を①に揉みこみ片栗粉をまぶす
③ サラダ油を中火で熱し揚げ焼きにする
④ 合わせたAと③を混ぜ合わせ完成

▶ 材料【2人分】

・さば（切り身）	250g
・酒	大さじ1
・醤油	小さじ1
・片栗粉	適量
・サラダ油	適量

A

・長ネギ	1/4本
・醤油	大さじ1
・酢	大さじ1
・砂糖	小さじ1
・ごま油	小さじ2
・白ごま	小さじ2

外来診療スケジュール

令和6年9月現在

診療科		月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
整形外科	一般	山口浩司	山口浩司					唐杉(熊本大学)（11時受付終了）		前田(熊本大学)（11時受付終了）	錦戸（16時受付終了）	担当医
		中島（10時～12時）	中島（16時～17時）	佐藤(熊本大学)	佐藤(熊本大学)				中島（完全予約）			
		井上	岡元	岡元	井上	井上	岡元		井上	岡元（10時より診療）		
	ひざ専門（完全予約）							林				
	関節・スポーツ										山口浩司	
	骨粗鬆症（完全予約）								山口浩司（第3木曜）			
内科	一般		本田			篠原	篠原（2時より診察）	本田（受付11時終了）			本田	第1 担当医
		村端			村端				村端	村端		第2 山口勉
		増田		髙木		増田	髙木（2時より診察）		髙木		髙木	第3 浦本
		浦本		浦本						浦本		第4・5 担当医
			徳田		徳田			徳田				
糖尿病/代謝内科				髙木			篠原・髙木		髙木		高木	
脳神経内科		村端			村端				村端	村端		
循環器内科				梅田（熊本大学）								担当医（熊本大学）
呼吸器内科		浦本		浦本						浦本		
皮膚科（完全予約）					山下（16時受付終了）	山下			山下（16時受付終了）			
麻酔科		小野田		※手術	※手術	※手術	※手術			※手術	小野田（術前外来）	

診療予約について 網掛けのある診療科では予約制となります。診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします（当日予約は出来ません）。予約状況によっては希望する日に診察予約が出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL にしくまもと病院

熊本市南区富合町古閑1012 TEL096-358-1118（代）

多数のお問合わせにより代表電話が混みあっております。下記に御用の際は、直通電話をご利用いただくと助かります。ご協力よろしくお願いします。

◆（入院・介護相談等について）地域医療連携室 096-277-1701
◆（老人ホーム・特定施設等）ホスピタウンハウス 096-227-7287
◆（企業健診・人間ドック等）健診センター 096-357-0435
◆（通所リハビリについて）れんげ草 096-358-6030 ◆（訪問看護について）きんもくせい 096-358-7355
◆（ケアプラン等）居宅介護支援事業所 096-358-6030 ◆（採用・広報について）担当 080-7743-7702
◆（治験・創薬ボランティアについて）臨床薬理センター 0120-778-625

SPIRITS OF NISHIKUMA

～いつも患者さんに寄り添い、強く、優しい、優れた病院をめざします～

にしくまだより

Vol.106

にしくまキッチンカー大盛況！

昨年末より、にしくまもと病院にキッチンカーを招いております。導入当初は職員向けにランチの選択肢が増えればという軽い考えでしたが、いざ実施してみると想定以上の売行きで、お店側も喜ばれるし、職員からも毎月の楽しみが増えたという意見をもらえるようになりました。

最近は近隣にお住まいの方や医療・介護施設の皆様にもご利用いただき、笑顔あふれる新しい街のハブとなりつつあります。 キッチンカーが運ぶのは美味しさだけでなく、地域との心地よいコミュニティの風景なのかもしれません。

毎月第1・3水曜の昼食時に病院裏手で開催しています。皆様もぜひ一度お越しください。



新任医師よりご挨拶

～2024年5月着任しました　皆様よろしくお願いいたします～



関節外科センター長
整形外科部長

整形外科医
岡元　信和

専門医・認定医
整形外科専門医・指導医

所属学会
日本整形外科学会

令和6年5月よりにしくまもと病院に赴任いたしました。
こちらに来る前は熊本大学病院で下肢グループ長として膝関節疾患を中心に臨床と研究に従事しておりました。なかでも変形性膝関節症をはじめとする変性疾患に対する治療を行ってきました。

変形性膝関節症は加齢などが原因で、関節のクッションの役割をしている軟骨がすり減ることによって、日常生活や仕事や趣味などで最も重要な歩行という動作を制限してしまいます。その治療には保存的治療（生活指導、薬物療法、装具療法）から手術（人工関節手術、骨切り術）まで様々な治療法があります。まずは保存的治療を行い、残念ながら病状が進行し、保存的治療では効果なく日常生活などに支障をきたしている場合にはタイミングを逃すことなく手術を検討いたします。

手術法としては人工関節置換術と関節を温存できる骨切り術があります。人工関節においては全置換術と内側もしくは外側の悪いほうだけ部分的に置換する単顆置換術があり、さらに両側とも悪い場合は相談の上両側同時置換術も行っています。年齢が比較的若く活動性が高い患者様の場合は骨切り術を行い、自分の関節を温存して除痛を図ることも可能です。患者様と相談しながら適切な治療を提案していきたいと考えています。

皆様のお役に立てるように頑張りますので、宜しくお願いいたします。

～2024年8月着任しました　皆様よろしくお願いいたします～



リハビリテーション医
石井　麻利央

専門医・認定医
日本リハビリテーション医学会指導医
日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
日本医師会認定産業医
義肢装具等適合判定医

所属学会
日本リハビリテーション医学会
日本摂食嚥下リハビリテーション学会

令和6年8月より、にしくまもと病院に勤務することになりました、リハビリテーション科医師の石井麻利央と申します。

これまでリハビリ科医師として、福岡県内の主に回復期病棟にて勤務してまいりました。脳血管疾患、大腿骨頸部骨折術後、圧迫骨折後など、急性期だけでは退院困難な患者さんの受け入れを行い、多職種で協力し、リハビリの継続、歩行やADLの向上や介助量の軽減を図り、在宅に向けての調整（難しい場合は施設など）を行ってきました。

ここにしくまもと病院でも同様に、多職種連携して少しでも患者さん、ご家族の支援ができるようお手伝いしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

アルツハイマー病の新薬レケンビ（一般名レカネマブ）の治療をはじめました

認知症の新薬レケンビ（一般名レカネマブ）が発売されました。
これまでの薬と違って認知症の原因となる脳内に貯まったアミロイドβというタンパク質を除去することによって症状の進行を直接抑制する効果が期待出来る画期的な薬で、「アルツハイマー病による軽度認知障害（MCI）」と「アルツハイマー病による軽度の認知症」の方が対象となります。　当院では、初回導入から治療終了まで継続して投与を行える体制を整えました。



◆治療のスケジュール◆

投与前にアミロイドβを確認する検査が必要です。
通院していただき二週間毎に一回の点滴治療を行います。
治療の過程でMRI検査を受けて副作用などを確認します。
もし副作用の徴候が見られるようであれば一時休薬することになりますが、有効な効果を得るために18ヶ月間の治療が望まれます。

この件につきまして、治療をご相談の患者様、または医療関係者の方は、
地域医療連携部(096)277-1701までお問い合わせください。

8月31日第54回 糖尿病教室を開催しました

8月31日（土）にしくまもと病院にて、第54回糖尿病教室を開催しました。今回のテーマは「防災時の対応について」。前日に大型台風10号が通過したこともあり、参加者の防災意識が高くなった中での開催でした。

糖尿病代謝内科の髙木医師より、災害時における糖尿病患者の対処法、リハビリスタッフより避難時の運動法など、各コメディカルスタッフより薬の管理や栄養の確保についてなど詳しく学びました。

参加者からは「災害時に役立つ情報を知ることができて安心した」との声が寄せられ、有意義な時間となりました。防災に対する理解を深めるとともに、日常生活における健康管理の重要性も再認識できる良い機会となりました。

また、今回は宮崎県小林市より池井病院の糖尿病チーム5名が見学に訪れました。教室終了後には、当院スタッフと池井病院のチームとの間で活発な意見交換が行われ、災害時における糖尿病患者の支援方法や日常的な管理の工夫など、双方にとって学びの多い時間となり、今後の連携や情報共有の可能性も広がりました。





